

有望な新規花き品目・品種（第2報）

農業・園芸総合研究所

1 取り上げた理由

これまでに、新しい需要を創出する花き品目を検索し、有望品目・品種の情報を「普及に移す技術第79号」で提供した。その後、新たな花きの検索を行った結果、さらに有望な新規花き品目・品種の情報が得られたので普及情報とする。

2 普及情報

1) 有望な新規花き品目・品種は、秋播種用として、カンパニュラ「涼姫」(*Campanula rapunculus*, キキョウ科), シレネ「ブルガリス」(*Silene vulgaris*, ナデシコ科), 春播種用として、アマランサス「ホットチリ」(*Amaranthus cruentus*, ヒユ科), オルラヤ「ホワイトレース」(*Orlaya grandiflora*, セリ科)である(表1, 図1)。

2) いずれの品目・品種も、無加温ハウスで栽培できる(表2)。

カンパニュラ「涼姫」は、9月中旬に播種・11月下旬に定植すると、翌年の4月上～下旬に開花し、90cm程度の切り花が得られる。

シレネ「ブルガリス」は、9月中旬に播種・10月下旬に定植すると、翌年の4月下旬～5月上旬に開花し、90cm以上の切り花が得られる。

アマランサス「ホットチリ」は、4月下旬に播種・5月中旬に定植すると、当年の7月中～下旬に開花し、90cm以上の切り花が得られる。

オルラヤ「ホワイトレース」は、4月下旬に播種・5月中旬に定植すると、当年の7月上～中旬に開花し、60cm程度の切り花が得られる。

3) いずれの品目・品種も、生花店の使用希望と仕入希望価格は比較的高い(表3, 4)。使用希望時期は、カンパニュラ「涼姫」は5月を中心とした3～9月、シレネ「ブルガリス」は2～4月を中心とした周年、アマランサス「ホットチリ」は8～9月を中心とした7～12月、オルラヤ「ホワイトレース」は3～9月を中心とした周年である(表5)。

3 利活用の留意点

1) 播種期・定植期・開花期・切り花品質は、農業・園芸総合研究所(名取市)の無加温パイプハウス(秋播種は内張ポリフィルム1層被覆で、最低気温が-3℃)で試作した場合の結果である。

2) 各品目・品種の種子の1粒当たりのおおよその価格は、カンパニュラ「涼姫」が10.5円、シレネ「ブルガリス」が1.3円、アマランサス「ホットチリ」が0.2円、オルラヤ「ホワイトレース」が4.7円である。

3) 生花店評価は、仙台市内の6店に聞き取り調査した結果である。

4) 生花店の使用希望時期に開花させる技術と収益性については、さらに検討が必要である。

(問い合わせ先：農業・園芸総合研究所園芸栽培部 電話022-383-8132)

4 背景となった主要な試験研究

1) 研究課題名及び研究期間

園芸作物のオリジナル品種育成 平成11～20年度

農産物マーケティング手法の確立による県産農産物の販売力強化 平成19～20年度

2) 参考データ

表1 有望な新規花きの品目・品種

品目名	科名	学名	品種名	花色
カンパニュラ	キキョウ科	<i>Campanula rapunculus</i>	涼姫((株)サカタのタネ)	紫
シレネ	ナデシコ科	<i>Silene vulgaris</i>	ブルガリス(福花園種苗(株))	白
アマランサス	ヒユ科	<i>Amaranthus cruentus</i>	ホットチリ(福花園種苗(株))	赤
オルラヤ	セリ科	<i>Orlaya grandiflora</i>	ホワイトレース(福花園種苗(株))	白



図1 有望な新規花きの品目・品種

写真左から順に、カンパニュラ「涼姫」、シレネ「ブルガリス」、アマランサス「ホットチリ」、オルラヤ「ホワイトレース」

表2 各品目の栽培結果

品目・品種名	播種日 (月/日)	定植日 (月/日)	採花期間 (月/日)	切り花長 (cm)	切り花重 (g)
カンパニュラ「涼姫」	9/13	11/26	4/8～4/26	95	40
シレネ「ブルガリス」	9/13	10/24	4/24～5/4	107	37
アマランサス「ホットチリ」	4/22	5/19	7/14～7/25	209	500
オルラヤ「ホワイトレース」	4/22	5/19	7/8～7/14	65	87

注) いずれの品目・品種も、無加温パイプハウス栽培

表3 使用希望(生花店聞き取り調査)

品目・品種名	平均点
カンパニュラ「涼姫」	4.2
シレネ「ブルガリス」	4.3
アマランサス「ホットチリ」	4.7
オルラヤ「ホワイトレース」	4.7

注) 「使ってみたい」を5点～「使いたくない」を1点とし、平均値化したもの

調査対象生花店：仙台市内の6店

表4 仕入希望価格(生花店聞き取り調査, 円)

品目・品種名	平均値	最小値	最大値
カンパニュラ「涼姫」	55	40	80
シレネ「ブルガリス」	54	30	70
アマランサス「ホットチリ」	93	60	130
オルラヤ「ホワイトレース」	90	80	100

注) 調査対象生花店：仙台市内の6店

表5 使用希望時期(生花店聞き取り調査)

品目・品種名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
カンパニュラ「涼姫」			2	3	5	4	3	3	2			
シレネ「ブルガリス」		2	4	4	4	2	2	2	2	2	2	2
アマランサス「ホットチリ」							2	3	3	2	1	1
オルラヤ「ホワイトレース」	1	1	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1

注) 表中の数字は回答数(調査対象生花店：仙台市内の6店)

3) 発表論文等

東北農業研究 第61号 191-192 (2008)